

令和4年度児童虐待防止啓発活動経過報告について

【ダブルリボン展示】※3年度から女性センターとの共催で実施

テーマ：STOP! DV・児童虐待～みんなで考えようダブルリボン～

内容：11月の「児童虐待防止推進月間」、11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動期間」にあわせ、児童虐待とDVが密接にかかわる問題であることを周知。児相虐待防止活動のシンボルカラーであるオレンジと女性への暴力の根絶を目指す活動のシンボルであるパープルのそれぞれの啓発リボンを組み合わせた「ダブルリボン」をシンボルとして展示を行った。

市役所本庁ロビー

10月21日(金)～11月17日(木)



永山公民館ホール前ホワイエ

10月22日(土)～11月9日(水)



永山公民館3階



関戸公民館市民ロビー広報スペース

11月2日(水)～30日(水)



京王プラザホテル多摩4階ポピンズイトインコーナー

11月2日(水)～30日(水) ※R4年度から



VITA 時計台ライトアップ

11月1日～30日までの16時～20時に点灯
(約1分毎にオレンジ・パープル交互点灯)。
解説パネル設置。市 Twitter で周知。

ココリア多摩センター前デジタルサイネージ

11月1日～30日まで。展示と相談先を周知。



【児童虐待防止教育】※R3年度からの取り組み

目的：子どもたちが家庭内で感じた嫌なこと、困ったことを保育園や学校の先生等、信頼できる人に話すことができるように、ロールプレイを見て子ども自ら発信ができるようにする。

期間：11月～12月



場 所：市内認可保育園 11 園で実施（予定も含む） R5 年度に 10 園実施予定

実施内容：①子ども家庭支援センター職員、保育園保育士が虐待についてロールプレイを実施。②子どもたちにロールプレイを見ての思いを発言してもらう。③自分が『いやだな』と思ったときに、保育園の先生や学校の先生等、身近な大人に話をしていこうというメッセージを伝えた。

R3 年度に試行として 3 園で実施し、今年度から本格実施とした。

参加者数：認可保育園 11 園の年長児 254 人（予定も含む）

【児童虐待防止啓発講演会】※R4 年度は健幸まちづくりシンポジウムと共催

タイトル：健幸まちづくりシンポジウム・児童虐待防止啓発講演会

～ヤングケアラーにきづき、つなぐために～

日 時：11 月 22 日（火）13 時～15 時

場 所：関戸公民館ヴィータホール

周 知：チラシ（約 14,300 部）、たま広報、公式HP 等。インターネット申込も実施。

内 容：専門家からの基調講演会や関係機関を含めたパネルディスカッションを通して、ヤングケアラーの基礎的な知識や気づきの視点を得ることや早期発見・支援につながるきっかけとする。

講 師：田中 悠美子 氏（日本ケアラー連盟理事・立教大学コミュニティ福祉学部助教）

参加者数：72 人 ※今回は市民参加よりも関係機関からの参加が多かった。

※保育については利用希望者がおらず実施無し

【その他】

例年実施している取組として、以下のとおり実施した。

- ・地域子育て支援拠点・児童館での啓発展示
- ・図書館との連携企画展示としてブックリストの作成・配布等
- ・SOSカードを改訂。児童虐待防止動画の二次元コードを貼付。
- ・たま広報1面等での通告先・相談先の紹介、ヤングケアラーについての紹介、各種事業周知等
- ・公式ホームページやわくわく通信・児童館だより・教育委員会だよりでの周知
- ・令和2年度に作成した子どもむけアニメ虐待予防動画と子ども家庭支援センターからのメッセージ動画についても継続して多摩市公式チャンネルにて掲載中。

